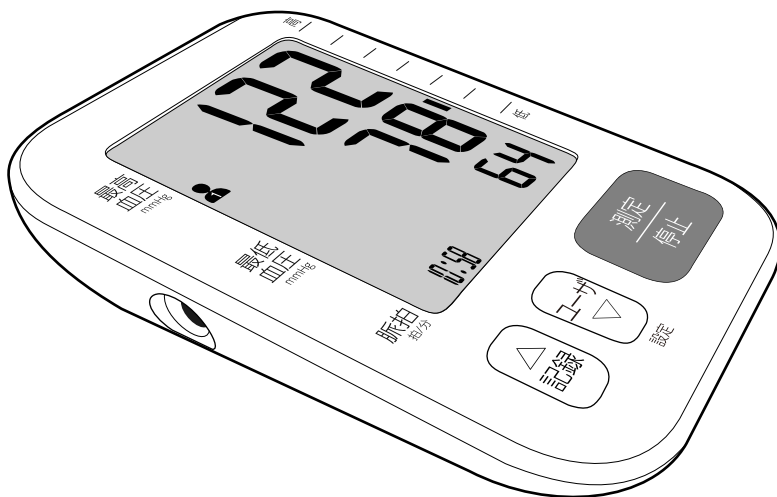


# Dr. SCANconnect))

上腕式血圧計「ドクタースキャンコネクト」

品番 BM-501/BM-Y502



※ 本書に記載されているイラストはイメージです。

## 取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。本製品は、家庭での健康管理のために、血圧を測定することを使用目的としております。






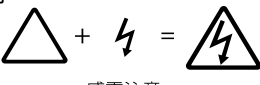
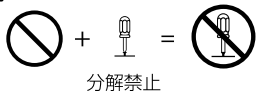
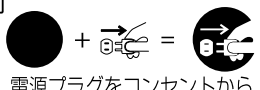
## 目次

安全上のご注意	1~4
定格表示記号の説明	5
梱包内容	6
各部の名称とはたらき	7~9
ご使用前に	10~13
ご使用方法	14~20
各サインについて	21
血圧値レベル表示と高血圧の目安	22
お手入れと保管	23~24
故障かな?と思ったら	25~26
エラー表示の説明	27
Q & A	28~29
アフターサービスについて	30~31
別売品について	32
血圧測定記録表・メモ	33~36
仕様	37
通信に関して	38
保証書	裏表紙

# 安全上のご注意

## 警告マークについて







この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しております。このマークは、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。
 <b>危険</b>	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例  電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。










# 安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防ぐため、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

## ⚠ 警告










 必ず守る	●腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。 体調不良をおこすおそれがあります。
 禁止	●自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人や小さな子どもだけで使わせない。また、カテーテルを入れた腕で使用しない。 事故やけがをするおそれがあります。
 分解禁止	●絶対に分解、改造、修理をしない。 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
 禁止	●腕部の皮膚に創傷、腕部に出血を伴う症状、外傷、腫れ物のある方は使用しない。 症状が悪化するおそれがあります。
 必ず守る	●本製品に故障が発見された場合には、使用をただちに中止し、乾電池を抜く。ACアダプターを使用している場合は、コンセントからACアダプターを抜く。 故障の際はお客様相談センターにご連絡ください。
 禁止	●航空機内や病院など、無線通信が禁止されている区域では使用しない。 電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。


## ⚠ 注意

 必ず守る	●血圧測定の目的のみで使用する。 故障や事故の原因になるおそれがあります。
 必ず守る	●測定結果の自己判断は危険。 おかしいと思ったときは、必ず医師に相談しましょう。
 禁止	●付属（別売品 SC-211）しているもの以外のカフは使用しない。 誤動作の原因になります。
 禁止	●血圧計の近くで携帯電話を使用しない。 誤動作の原因になるおそれがあります。
 禁止	●ペースメーカーなど植込み型医用電子機器・装着型医用電子機器などと併用しない。 けがの原因になったり、体調不良をおこすおそれがあります。
 禁止	●入浴後、喫煙後、飲酒後には使用しない。 体調不良をおこすおそれがあります。
 禁止	●運動などで疲労しているときには、使用しない。 体調不良をおこすおそれがあります。
 禁止	●必要以上の頻度で測らない。 体調不良をおこすおそれがあります。
 禁止	●不特定多数で使用しない。 誤動作の原因になるおそれがあります。

# 安全上のご注意









## USBケーブルの取り扱いについて





 <b>警告</b>	
 必ず守る	●USB 端子差込口に手や指など身体の一部が触れないようにする。 感電や故障の原因になります。
 必ず守る	●USB ケーブルは根本まで確実に差し込む。 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
 必ず守る	●USB ケーブルを本体から抜くときは、ケーブルを持たず、必ずコネクタ部分を持って抜く。 感電や故障の原因になります。
 必ず守る	●傷んだUSBケーブルや差込口が緩んだACアダプターは使用しない。 感電・発熱による火災の原因になります。
 必ず守る	●USB ケーブルのほこりなどは、定期的に取り除く。 端子部分にほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 AC アダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。
 禁止	●USB 端子差込口に金属類を差し込まない。 感電・発熱による火災の原因になります。
 禁止	●USB ケーブルを傷つけない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。 ケーブルの破損や断線により、火災や感電の原因となります。
 禁止	●濡れた手で USB ケーブルの抜き差しをしない。 感電の原因になります。

 <b>注意</b>	
 禁止	●お手入れの際は、測定・停止ボタンを押して電源を切りUSBケーブルを抜く。 USBケーブルを接続したままお手入れをしますと、けがの原因となります。




# 安全上のご注意


## 専用ACアダプターの取り扱いについて

 <b>警告</b>	
 必ず守る	●AC アダプターは根本まで確実に差し込む。 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
 必ず守る	●傷んだ AC アダプターや緩んだコンセントは使用しない。 感電・発熱による火災の原因になります。
 必ず守る	●AC アダプターのほこりなどは、定期的に取り除く。 プラグ部分にほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 AC アダプターをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。
 禁止	●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外で使用しない。 たこ足配線などで定格を超えると、コンセント部が発熱し、火災や故障の原因になります。
 禁止	●濡れた手で AC アダプターの抜き差しをしない。 感電の原因になります。
 禁止	●専用 AC アダプター以外は使用しない。 火災・感電の原因になります。
 禁止	●専用 AC アダプターを本製品以外の製品に使用しない。 危険や誤動作の原因となります。

 <b>注意</b>	
 必ず守る	●お手入れの際は、測定・停止ボタンを押して電源を切りACアダプターを抜く。 AC アダプターをコンセントに差したままお手入れをしますと、けがの原因となります。
 必ず守る	●停電のときは、ただちにコンセントから AC アダプターを抜いて電源を切る。
 禁止	●コード類を取りはずすときは、コードを持って引き抜くなどしない。

# 定格表示記号の説明

	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
	直流
	交流

電撃保護：内部電源機器	
	BF 形装着部

## 血圧計の動作原理

カフ内圧力を最高血圧以上に徐々に加圧していくと、カフ内圧力に心拍と同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、加圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報とカフ内圧力をマイクロコンピュータで解析して、最高血圧および最低血圧を決定しています。

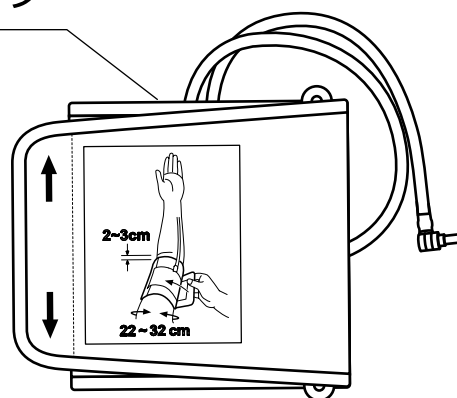
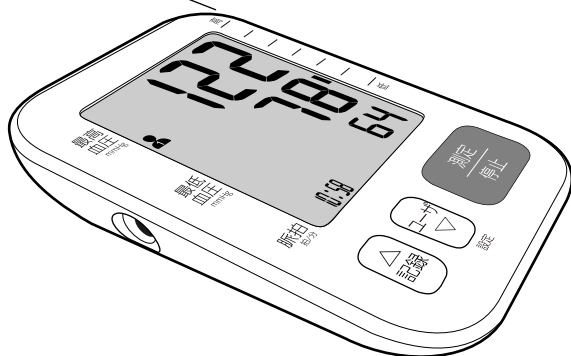
# 梱包内容

取扱説明書（保証書付）

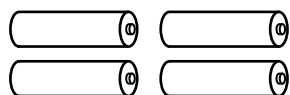
医療機器添付文書

本体

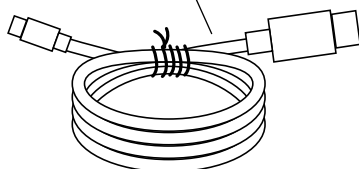
専用カフ



動作確認用電池  
(単4形乾電池4個)



USB ケーブル



専用 AC アダプター  
(BM-Y502 のみ付属)



※ 不足のものがありましたら「お客様相談センター」までご連絡ください。(31 ページをご参照ください)

# 各部の名称とはたらき

## 本 体

表面

表示部



測定・停止ボタン

血圧を測定するときに押します。また測定を中止するときや、電源を切るときにも押します。

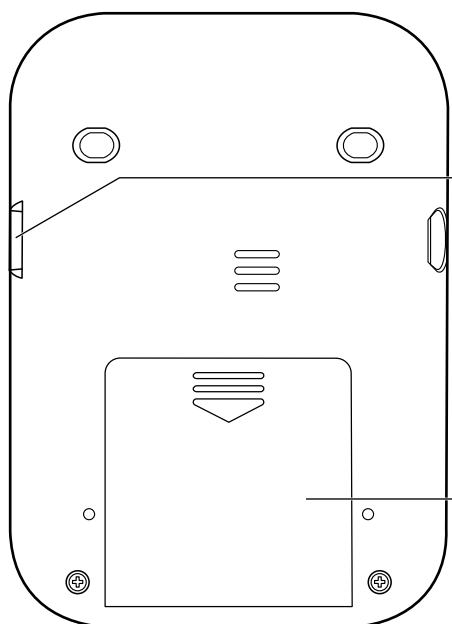
ユーザ（設定）ボタン

測定するユーザを設定するときや、日時を設定するときには押します。

記録ボタン

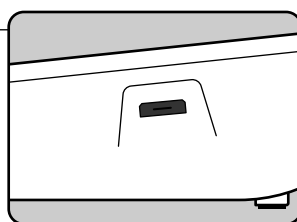
記録している測定値を見るときには押します。

底 面



USB端子差入口

USB ケーブルから給電する場合に使用します。



※専用 AC アダプターと一緒にお使いください。  
(32 ページ参照)

電池フタ

▽の方向へスライドさせて開けます。



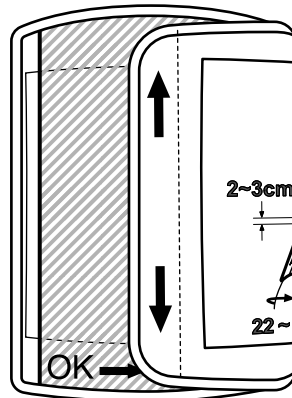
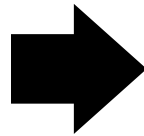
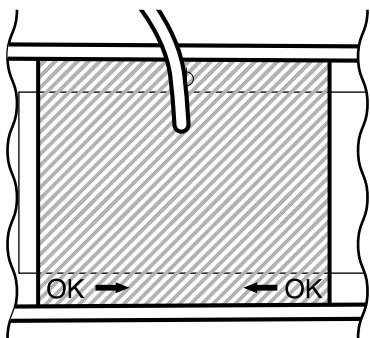
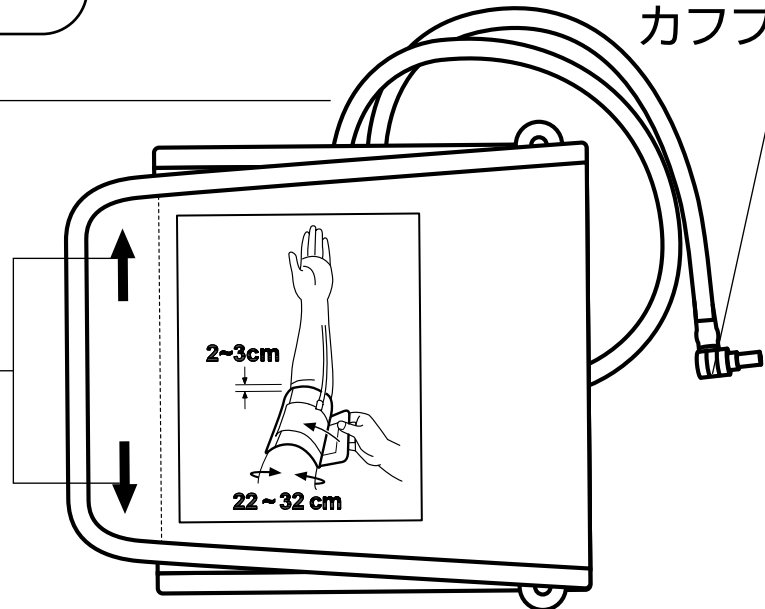
# 各部の名称とはたらき


## 専用カフ

チューブ

位置マーク

カフプラグ



カフを腕に巻くときは、左図のように、位置マークがOKと矢印が示す範囲  の中に入るようにしてください。

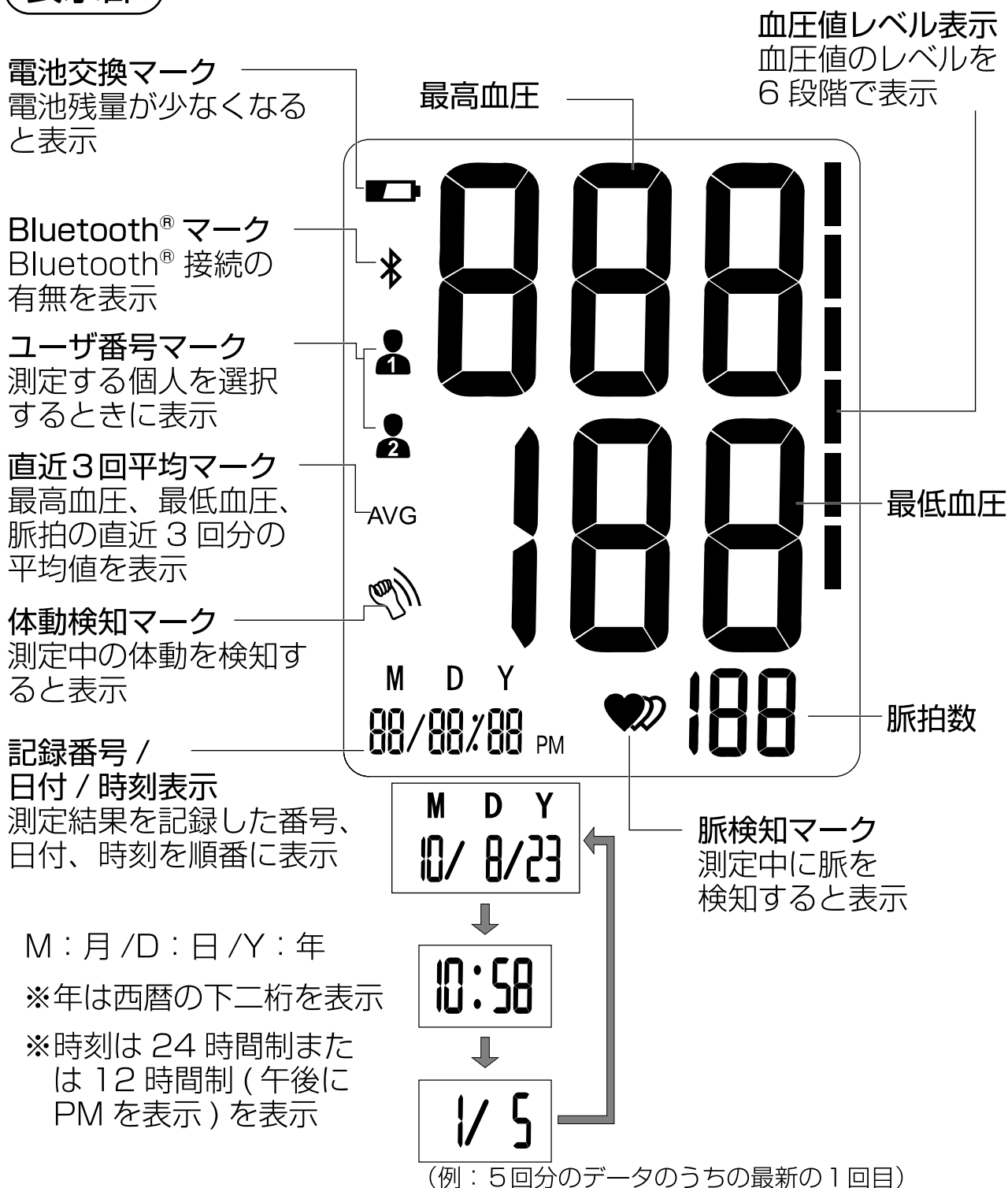
カフは消耗品です。正確な測定をするために、古くなったカフは早めの交換をおすすめします。空気漏れが生じたら、別売品をお買い求めください。(カフ品番:SC-211 購入につきましては、dretecオンラインショップまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。詳細は32ページをご参照ください。)

本体やカフを廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。故障した本体やカフが正しく廃棄されなかった場合、他者に使用され、間違った測定結果を表示する場合があります。

※製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

# 各部の名称とはたらき

## 表示部



# ご使用の前に

---

## アプリをインストールする

測定結果をアプリに記録するためには、専用アプリ「dretec life」をスマートフォンにインストールしてから、本製品のデバイス登録を行う必要があります。

1. スマートフォンに「dretec life」アプリをインストールします。  
次のいずれかの方法でインストールできます。

### ●ウェブサイトにアクセス

[http://www.dretec.co.jp/  
support/dretec\\_life\\_apps](http://www.dretec.co.jp/support/dretec_life_apps)



### ●アプリストアにて「dretec life」と検索

dretec life



2. インストールが完了したら「dretec life」アプリを起動し、画面の指示に従ってアカウント登録を行ってください。
3. 本製品をデバイス登録します。
  - ①アプリのマイホーム画面の「デバイスの追加」または⊕ボタンをタップします。
  - ②本製品の電池を入れる、または電源が切れている状態で「ユーザ」ボタンを3秒以上長押しすると、本製品画面上でBluetooth<sup>®</sup>マークが点滅します。
  - ③アプリ側が本製品を見つけると本製品画像が表示されますので、画面上の指示に従って登録をします。
- アカウント登録の詳細については、スタートガイドよりご確認ください。また、その他ご質問は弊社HPの「よくあるご質問」から、「dretec life」のQ&A でご確認いただけます。



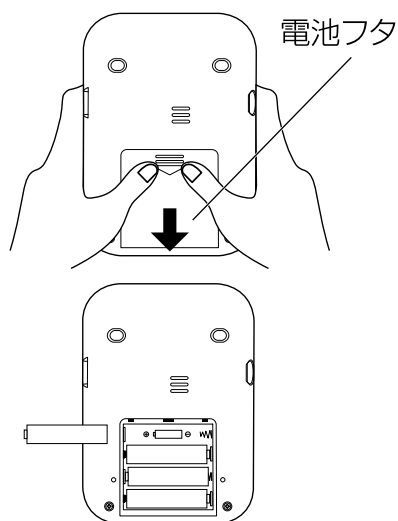
スタートガイド



よくあるご質問

# ご使用前に

## 電池を入れる



1. 本体底面の電池フタを ↓ の方向に押しながらはずしてください。
2. 電池の⊕ ⊖を間違えないように入れてください。
3. 電池フタをスライドさせて、閉めてください。

※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短い、または電池残量が不足している場合があります。

※電池交換の際は、4個とも新しい電池に交換してください。

※充電電池は使用できません。

※USBケーブルと専用ACアダプターを使用する際は、32ページをご参照ください。

### ⚠電池について

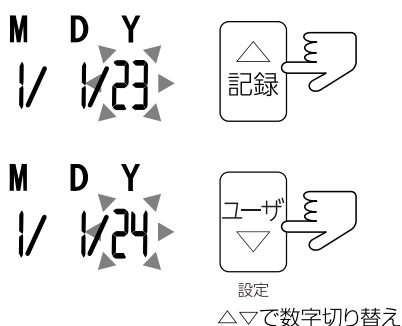
- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(+・-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用、保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

# ご使用の前に

## 手動で日付・時刻を設定する

- 「dretec life」アプリに登録すると、接続する度に自動で日時設定が行われます。手動で日時を合わせる必要があるときのみ、以下の手順で設定してください。
  - 設定中にボタンを押さないまま約1分間経過すると電源が切れます。
- ※「M」は「月」、「D」は「日」、「Y」は「年」を表します。  
※このページでは『ユーザ(設定)ボタン』を『設定]ボタン』と表記します。

### 年の設定



1. 電池を入れる、または電源が切れている状態で「設定」ボタンを3秒以上長押しするとBluetooth®マークが点滅します。  
※この時にアプリと接続して自動で日時設定することもできます。設定が完了すると「donE」が表示されます。

「測定・停止」ボタンを押すと「年」が点滅し、手動で日時設定が出来ます。

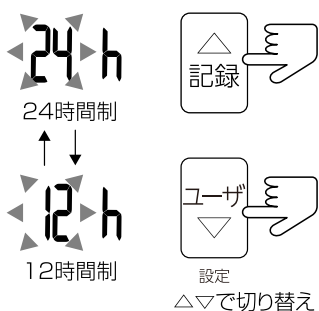
2. 「年」を設定します。「記録」または「設定」ボタンを押して数字を合わせます。

※西暦の下2桁：2023年⇒23

※「記録」「設定」ボタンは長押しすると数字が早く進みます。

「測定・停止」ボタンを押すと決定し「月」が点滅します。

### 時刻表示の設定



3. 2の手順で「月」と「日」を設定します。
4. 時刻表示を設定します。「記録」または「設定」ボタンを押して「24h(24時間制)」または「12h(12時間制)」を切り替え、「測定・停止」ボタンを押して決定します。
5. 2の手順で「時」と「分」を設定し、設定がすべて終わると「donE」が表示され自動的に電源が切れます。

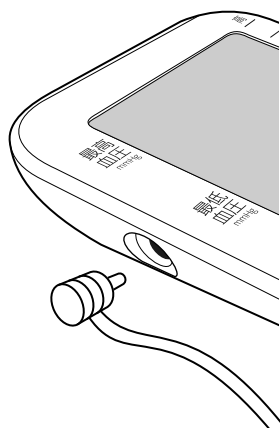
※設定し直す場合や電池交換をしたときは1～5の手順を再度行ってください。

設定終了 **do ne**

# ご使用の前に

## カフを巻く

- 左右どちらの腕でも測定できますが、左と右では血圧が異なることがありますので、毎回同じ側の腕で測定してください。
- 厚手の服を着ているときは腕まくりをせず脱いでから測定してください。



1. カフプラグをカフプラグ差込口に奥まで差し込みます。

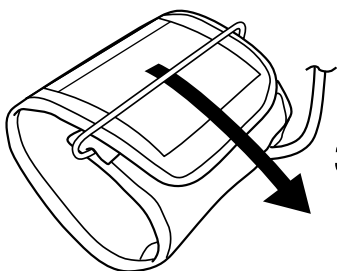
※ チューブを無理に曲げたり、引き抜いたりしないでください。

2. カフに腕を通し、巻きつけます。

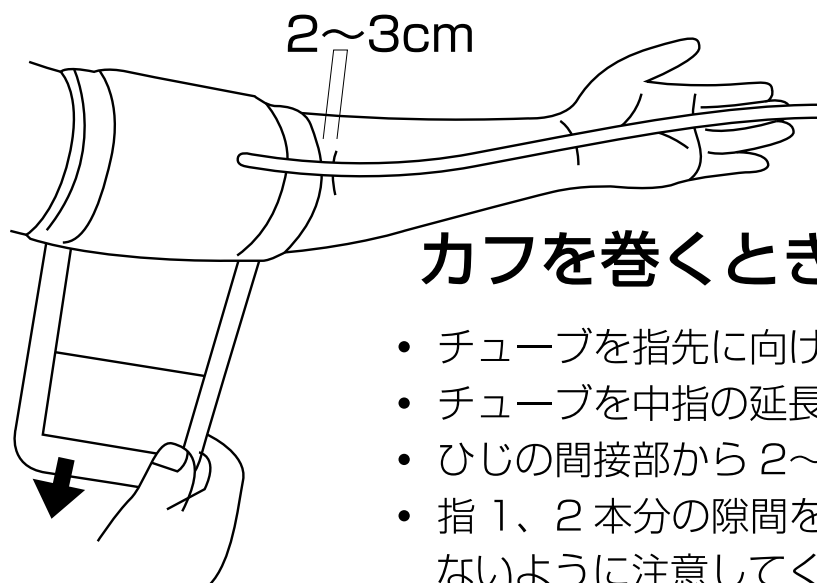
※ 測定可能な腕周囲は 22~32cm です。

※ カフは素肌か薄手の肌着の上に巻いてください。

※ 腕を通すときにカフが金具からはずれた場合、図のように布ファスナーを外側にして金具に通して元に戻してください。



3. 布ファスナーで固定します。



## カフを巻くときの注意点

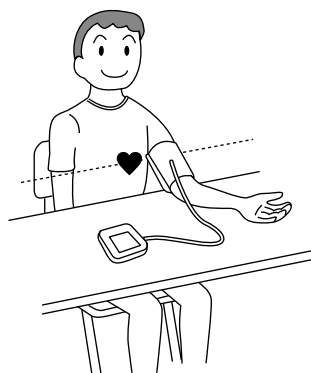
- チューブを指先に向けてください。
- チューブを中指の延長線上に合わせてください。
- ひじの間接部から 2~3cm 離してください。
- 指 1、2 本分の隙間をあけて、締めすぎにならないように注意してください。

# ご使用方法

---

## 測定姿勢をとる

- 安静にリラックスした状態で測定しましょう。
- カフが心臓の高さになるようなテーブルで測定してください。
- 騒音や振動のない場所で測定してください。



1. テーブルなどにひじをつけます。
2. カフと心臓の高さを合わせてください。  
※ 高さが変わると血圧値が変わります。
3. 手のひらを上にして力を抜いてください。

毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定しましょう。

1日3回の測定をお勧めします。

安静にリラックスした状態を約3分間保った後、測定を開始してください。

1回目・・・起床後

(夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため)

2回目・・・昼食前

(食事の影響が無く、1日のうちで一番高い血圧値に近い)

3回目・・・就寝前

(1日の血圧値の平均値に近いデータが得られるため)

朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

## ご使用方法

---

**次のような場合は、正しい血圧値が得られません。**

- 食後 1 時間以内やお酒を飲んだあと
- コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙したあと
- 運動や入浴の直後（20 分以上たってから安静状態で測定してください）
- 寒い場所での測定（室温は 20℃ くらいで測定してください）
- 尿意があるとき（排尿後、数分待ってから測定してください）

**次のような方は血圧値に差が出たり、正しく測定できない場合があります。**

- 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧などで末梢循環障害のある方
- 不整脈の頻度の高い方、測定部の血流が少ない方

※医師に相談の上で使用してください。

**測定中は、次のことを守ってください。**

- 体や腕、指先は動かさないでください
- 測定中は本体やカフに触れないでください
- 話をしないでください
- 近くで携帯電話などの強い電波を発する機器を使わないでください。強い電波の影響によって正確に測定できなくなったり誤動作したりする原因になります。

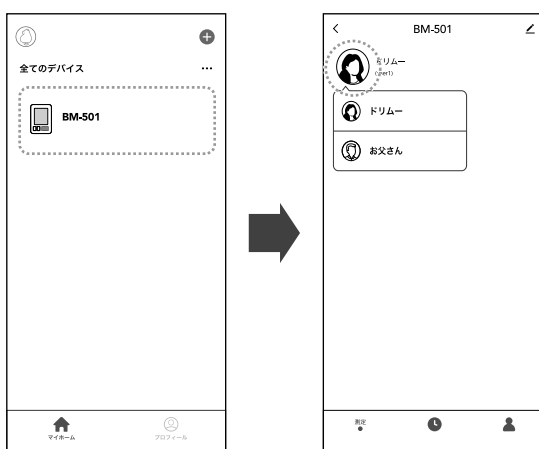


# ご使用方法

## 測定のしかた

- 本体の電源が切れている状態から操作してください。
- 「dretec life」アプリを起動した状態で測定を行うと、測定結果が自動でアプリに転送されます。
- アプリを起動せずに測定した場合、測定結果は本体にのみ記録されます。後からアプリに転送することもできます。

### アプリ画面

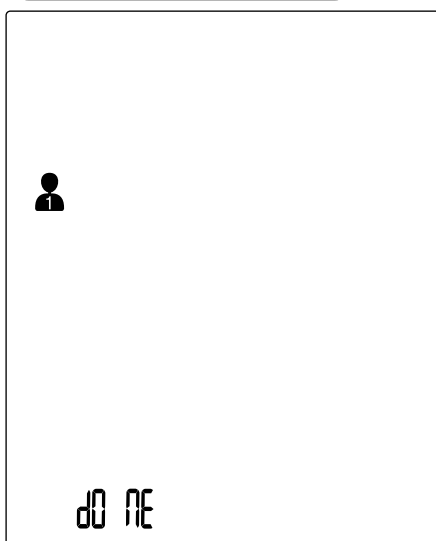




1. スマートフォンの Bluetooth® 設定をオンにして「dretec life」アプリを起動し、登録したデバイスをタップしてください。

※ 測定するユーザを変更したいときはアプリ測定画面左上にあるユーザアイコンをタップして、ユーザ番号を切り替えます。

※ アプリのアイコンや画面表示は、端末やバージョンにより異なる場合があります。

### 本体ユーザ設定

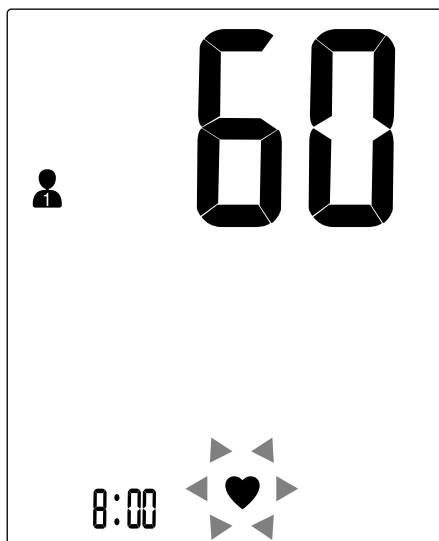


2. 「ユーザ」ボタンを押し、測定するユーザを「」か「」を選択します。

・ 測定するユーザ番号マークを表示させ、「測定・停止」ボタンを押し決定すると、「dOnE」が表示されます。その後、自動的に電源が切れます。

※ アプリ画面上のユーザ番号と本体画面上のユーザ番号マークを一致させてください。

### 測定開始



### 3. 「測定・停止」 ボタンを押します。

- カフが自動的に加圧して、測定が始まります。
- 測定値と時刻が表示されます。
- 加圧中に脈を検知すると「♥」が点滅します。

### 測定終了



### 4. 測定結果が表示されます。

- 同時に測定結果がアプリに転送されます。
  - 本体がスマートフォンと Bluetooth® 接続されていないときは Bluetooth® マークが点滅、接続されると点灯します。
- ※ 測定結果がアプリ画面上に表示されるまで本体の電源を切らないでください。
- ※ このとき測定結果を転送できなくても、後から本体とアプリを接続したときに転送することができます。

### 5. アプリに転送が完了するとしばらくして自動で電源が切れます。

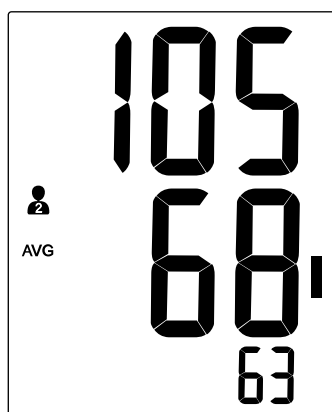
- ※ スマートフォンと Bluetooth® 接続していない場合は、「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

# ご使用方法

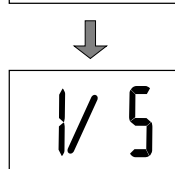
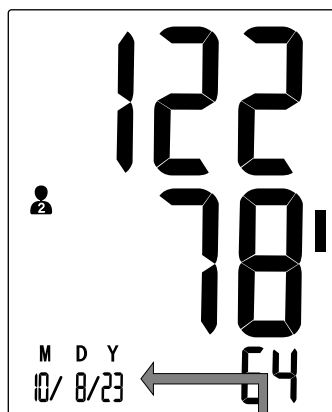
## 本体に記録したデータを呼び出す

- 電源が切れている状態から呼出可能です。
- この時、Bluetooth<sup>®</sup>マークが点滅している間に、アプリと接続して未転送のデータをアプリに転送することができます。

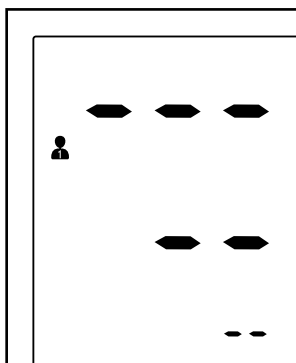
### 直近3回平均



### 最新



1. 「ユーザ」ボタンを押し、ユーザ番号を選択します。
  - 測定した方のユーザ番号マークを表示させ、「測定・停止」ボタンを押して決定すると、「dOnE」が表示されます。その後、自動的に電源が切れます。
2. 「記録」ボタンを押します。
  - 前回測定したデータが表示されます。
  - 3回以上測定値を記録してある場合は、「AVG」の表示が出ます。(直近3回の平均値)
3. 再度「記録」ボタンを押します。
  - 「記録」ボタンを押すごとに、データをさかのぼって1つずつ表示されます。
  - 「ユーザ」ボタンを押すと前のデータに戻ります。
  - 呼び出したデータは約1分間表示したあと自動的に電源が切れます。
  - ※ 記録番号、日付、時刻が約3秒ごとに切り替わります。
4. 終了する場合、「測定・停止」ボタンを押します。
  - ※ ユーザごとに60回分の測定値を記録できます。
  - ※ 60回以降の記録の場合、記録した最も古い測定値を消去して新しい測定値を記録します。



※ 左図の表示が出たときは、記録されている測定結果がありません。

# ご使用方法

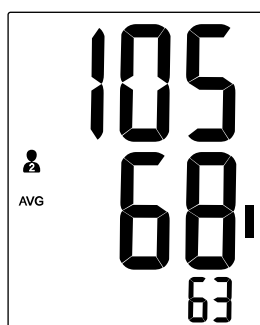
## 本体に記録したデータをすべて消去する

- 電源が切れている状態から操作してください。
- アプリ上の測定結果を削除したいときは、アプリから操作してください。



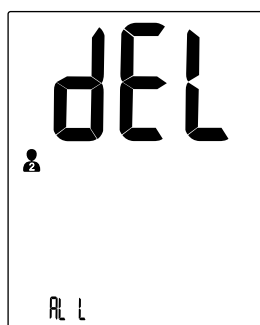
### 1. 「ユーザー」ボタンを押し、消去したいユーザ番号を選択します。

- 消去したいユーザ番号マークを表示させ、「測定・停止」ボタンを押して決定すると、「dOnE」が表示されます。  
その後、自動的に電源が切れます。



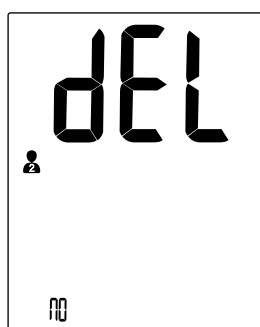
### 2. 「記録」ボタンを押し、データを表示させます。

- 3回以上測定値が記録してある場合は、「AVG」の表示と直近3回の平均値が表示されます。



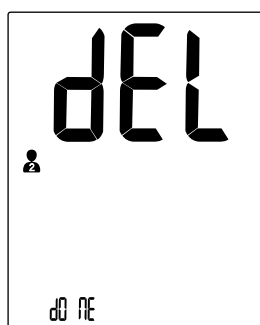
### 3. 再度「記録」ボタンを押し、直近のデータが表示された状態で「記録」ボタンを3秒以上長押しします。

- 「dEL ALL」が表示されます。
- ※ 消去をキャンセルしたいとき、「記録」または「ユーザー」ボタンを押すと「dEL no」と表示されます。この状態で「測定・停止」ボタンを押すと消去がキャンセルされ、元の画面に戻ります。



### 4. 「測定・停止」ボタンを押します。

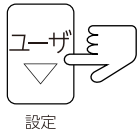
- ユーザ番号マークと「dOnE」が表示されると消去完了です。数値部分がすべて「--」になります。



# ご使用方法

## 本体に記録したデータを1つずつ消去する

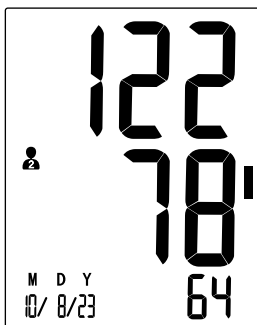
- 電源が切れている状態から操作してください。
- アプリ上の測定結果を削除したいときは、アプリから操作してください。



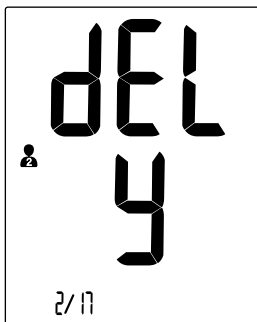
1. 「ユーザー」ボタンを押し、消去したいユーザ番号を選択します。

- 消去したいユーザ番号マークを表示させ、「測定・停止」ボタンを押して決定すると、「dOnE」が表示されます。

その後、自動的に電源が切れます。



2. 「記録」ボタンを押し、消去したいデータを表示させます。

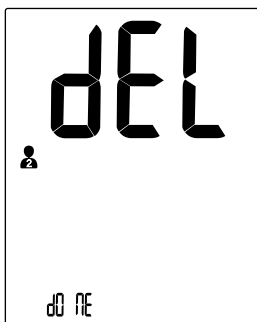


3. 「ユーザー」ボタンを3秒以上長押しします。

- 「dEL y」が表示されます。

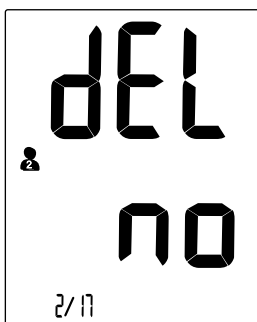
※ 消去をキャンセルしたいとき、「記録」または「ユーザー」ボタンを押すと「dEL no」と表示されます。

この状態で「測定・停止」ボタンを押すと消去がキャンセルされ、元の画面に戻ります。




4. 「測定・停止」ボタンを押します。

- ユーザ番号マークと「dOnE」が表示されると消去完了です。次のデータがある場合は、そのデータが表示されます。データがない場合は「--」が表示されます。



## 各サインについて

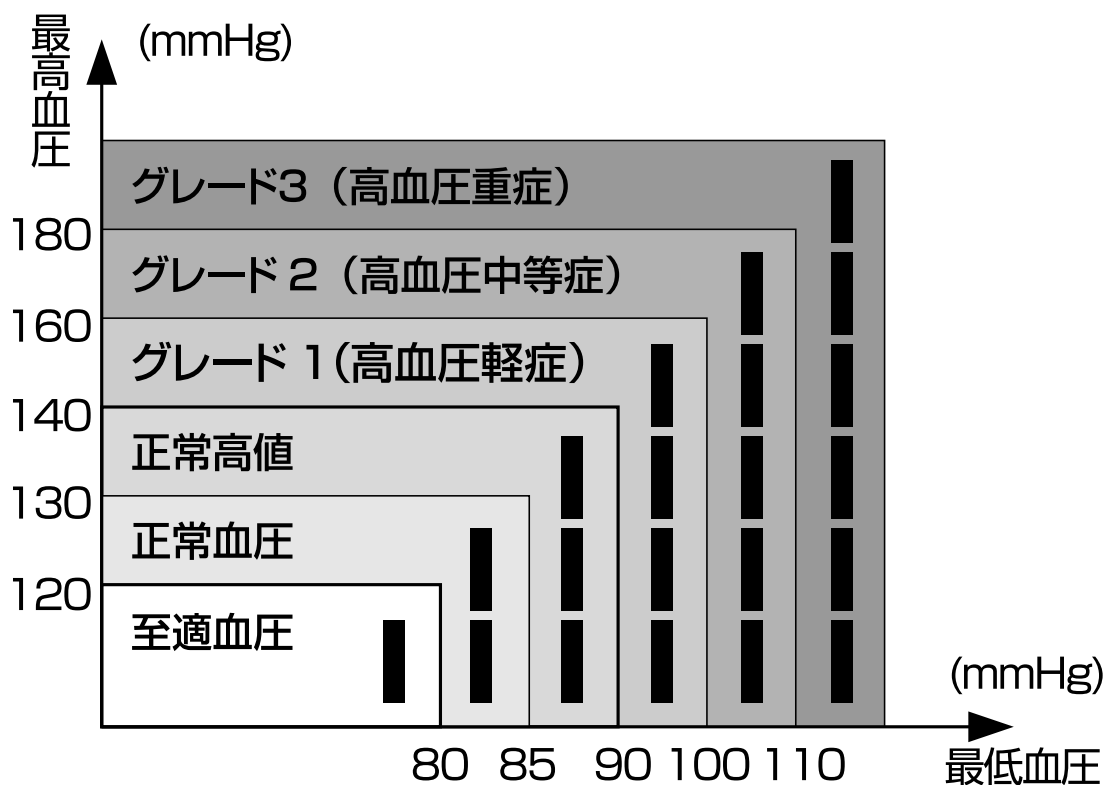
マーク	サインの名称	解 説
mmHg	ミリ水銀柱 (mmHg)	血圧の単位
	血圧値レベル表示	血圧値のレベルを 6 段階で表示
	電池交換マーク	電池残量が少なくなると表示
10:58	時刻表示	時刻を表示
<sup>M</sup> <sup>D</sup> <sup>Y</sup> 10/ 8/23	日付表示	日付を表示
1/60	記録番号	測定結果を記録した番号を表示
	脈検知マーク	測定中に脈を検知すると表示
AVG	直近3回平均マーク	直近3回分の測定値の平均を表示
	ユーザ番号マーク	測定ユーザを選択するときに表示
	不規則脈波マーク	測定中に不規則な脈を検知すると表示
	体動検知マーク	測定中に体動を検知すると表示
	Bluetooth® マーク	Bluetooth® 接続の有無を表示

※  マークは測定中に会話をしたり動いたりしたときや、連続測定などのときに表示されることがあります。安静にして再測定してください。(14 ページ参照)

※ 血圧値レベルの6段階表示については22ページを参照してください。

# 血圧値レベル表示と高血圧の目安

WHO（世界保健機構）、ISH（国際高血圧学会）では、病院での血圧測定をもとに下表の血圧の分類を制定しています。高血圧の目安は、140mmHg/90mmHg以上とされています。この値を超えましたら、必ず医師の指導を受けてください。



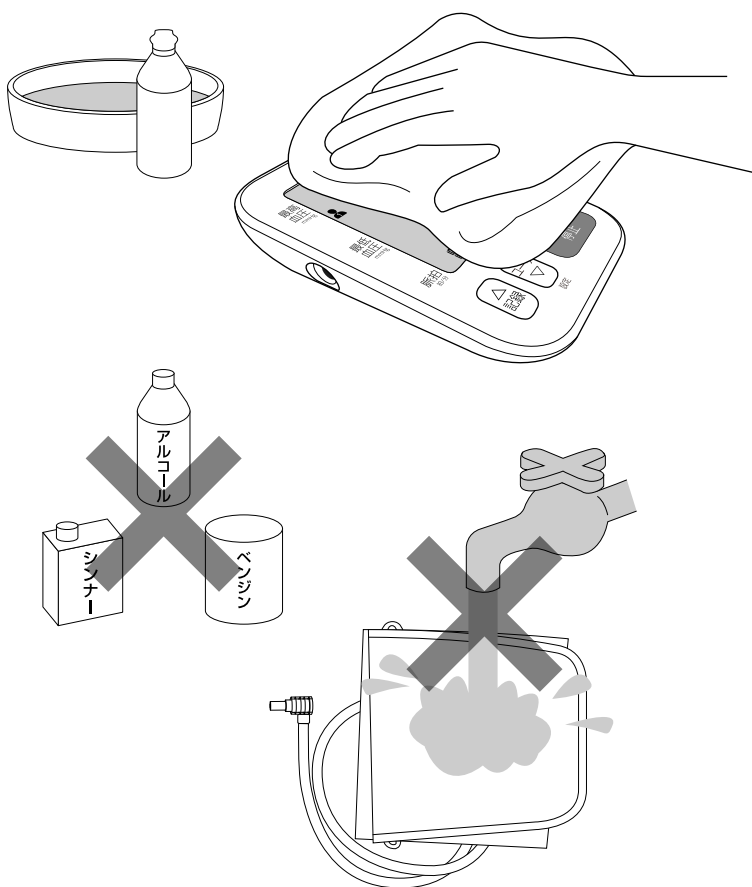
※至適血圧とは、標的器官である脳・心・腎などの臓器障を起こさないために、正常値よりも理想的な血圧値ということで設定されたものです。

# お手入れと保管

---

## お手入れについて

- 本製品はいつも清潔にしてお使いください。
- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。  
アルコールやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用は、おやめください。
- 本体内部に水が入らないようにしてください。  
※ カフは洗濯できません。濡らさないでください。





# お手入れと保管

---

## 保管について

- カフプラグを本体のカフプラグ差込口からはずしてください。
- チューブをカフに軽く折り曲げて入れてください。
  - ※ チューブは、無理に強く折り曲げたりしないでください。

### ■ 保管時のお願い

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

また、次のような場所に保管しないでください。

- ・ 水のかかる場所。
- ・ 高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受ける場所。
- ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所。
- ・ 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所。

※ 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

# 故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	対処の仕方
血圧値が異常に低く（高く）測定される	カフが正しく巻かれていない	カフを正しく巻いてください (13 ページ参照)
	測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	安静にして測定してください (14 ページ参照)
	カフプラグが正しく本体に接続されていない	正しく接続してください (13 ページ参照)
	カフが空気漏れしている	別売品の新しいカフをお買い求めください (32 ページ参照)
	カフの巻き方がゆるい	カフを正しく巻き直してください (13 ページ参照)
	寒い場所（氷点下近く）で使用した	10℃～40℃の場所に1時間以上放置してからご使用ください
加圧中に電源が切れる	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
どのボタンを押しても何も表示しない	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
	電池の向き(⊕⊖)が間違っている	電池を正しく入れてください
	電池が入っておらず、USB ケーブルが血圧計からはずれている	USB ケーブルを正しく接続してください。(32 ページ参照)
その他の現象		測定・停止ボタンを押して最初からやり直してください。 電池を交換してみてください。

## 故障かな？と思ったら

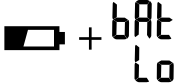
こんなとき	原因	対処の仕方
測定結果がアプリに転送されない	アプリをインストールしていない、デバイス登録を行っていない	アプリをインストールし、デバイス登録を行ってください
	スマートフォンのBluetooth® がオフになっている	スマートフォンのBluetooth® をオンにしてください
	アプリを起動していない	アプリを起動し、登録したデバイスをタップしてから測定してください
	本製品とスマートフォンの間に障害物があるか、離れすぎている	障害物がないか確認し、10m以内で測定してください
	測定が正常に行われずエラーが表示された	安静にして測定してください(14 ページ参照)
	転送が完了する前に本体との接続が切れた	測定結果がアプリ画面上に表示されるまでは本体の電源を切らないでください

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障の可能性が考えられます。

商品の故障および修理のご依頼につきましては、販売店もしくは、お客様相談センターまでお問い合わせください。(31 ページ参照)

# エラー表示の説明

- 測定が正常におこなわれていないときは、次のようなエラー表示が出ます。

エラー表示	原因	対処のしかた
	電池残量がなくなった	4個とも新しい電池と交換してください
E01	カフが正しく腕に巻かれていない または、カフが正しく本体に接続 されていない	カフを正しく巻き直してから再測定 してください(13ページ参照)
E02	測定中に話したり動いたり している	安静な状態で再測定してください (14ページ参照)
E03	測定中に脈を検知でき ない	カフを正しく巻き直してから再測定 してください(13ページ参照)
E04	測定を処理できない	測定中は安静にし、再測定して ください(14ページ参照)
out	測定値のいずれかが 測定範囲外であった	<測定範囲> 最高血圧：60～230mmHg 最低血圧：40～130mmHg 脈拍：40～199 拍/分 安静にして再測定してください
その他の現象		安静にして再測定してください 問題が解決しなければ、販売店 もしくはお客様相談センターへ ご連絡ください

## Q & A

---

Q1：病院の測定値よりも低い

A：病院などでは十分な安静が取れず、緊張もあるため測定値が高くなる場合がよくあります。

また、カフが心臓より高い位置で測定すると、測定値が低くなる傾向があります。

Q2：病院の測定値よりも高い

A：(1) カフがゆるいと圧迫力が動脈まで伝わらず、高く測定される場合があります。

(2) カフが心臓より低い位置で測定すると、測定値が高くなる傾向があります。

(3) 厚手の服の上からの測定や、腕まくりをした袖が腕を圧迫すると、高く測定される場合があります。

Q3：測るたびに測定値が違う

A：(1) 「血圧日内変動」と言い、血圧は常に変動します。リラックスした状態で、毎日同じ時刻に測定してください。

(2) 環境や温度変化など、いろいろな要因で測定値が変わります。

(3) 続けて測定すると腕が圧迫状態になります。リラックスした状態を約3分間以上保った後、測定を開始してください。

(4) 右腕と左腕では測定値が異なる場合があるため、毎回同じ側の腕で測定してください。

## Q & A

---

Q4：測定中にカフの締め付けがきつく腕が痛くなる

A：(1) カフを正しく装着しないと締め付けがきつくなる場合があります。

(2) 血圧測定は血液の流れが一時的に止まるので、痛みやしびれを感じる場合があります。無理はせず測定を中止してカフを一旦はずし、しばらく安静にしてください。

(3) 血圧が高めの方は締め付けがきつくなる傾向があります。

Q5：測定する時間帯はいつがいいですか？

A：起床後、昼食前、就寝前など毎日同じ時刻をおすすめします。

# アフターサービスについて

---

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。  
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

**保証期間：お買い上げ日から1年間**

- 保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理について  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

# アフターサービスについて

---

## 修理を依頼されるとき

- 「故障かな?と思ったら」または「エラー表示の説明」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用中を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。


なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

アフターサービスについてご不明な場合、お買い上げの販売店または、下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

## お問い合わせ先

製造販売元 株式会社 ドリテック

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター  0120-875-019

URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金 9：00～12：00, 13：00～17：00  
祝祭日および当社指定休日を除く)

お客様サポート

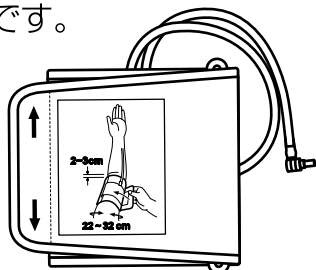




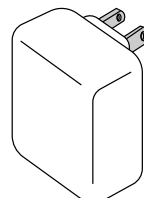
# 別売品について

## 別売品

- ・専用カフ  
品番 SC-211  
このカフは本製品に付属のものと同じ製品です。



- ・専用 AC アダプター  
品番 ZBM214XXAP



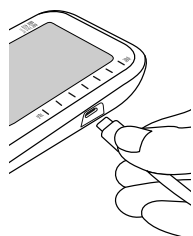
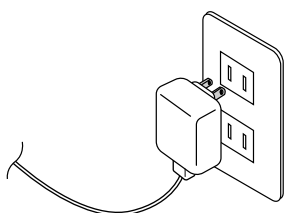
別売品のお問い合わせは、お買い上げの販売店へお申し付けください。また、主要な別売品は、パーツ・消耗品などを販売する「dretec オンラインショップ」にてお買い求めいただけます。（一部のパーツを除く）

「パーツ・消耗品 | dretecオンラインショップ」はこちら ⇒



サイトでのお取り扱いがないパーツに関しては、「株式会社ドリテック お客様相談センター」（31 ページ参照）までお問い合わせください。

## 専用 AC アダプターの接続のしかた



- 1.USBケーブルのA端子を、ACアダプターにしっかりと差し込みます。
  - 2.ACアダプターをコンセントに差し込みます。
  - 3.USBケーブルのmicroB端子を、本体のUSB端子差込口にしっかりと差し込みます。
- 専用ACアダプターとUSBケーブルを他の製品に使用しないでください。
  - 使用後は、本体からUSBケーブルのmicroB端子を抜いたあとに、コンセントからACアダプターを抜いてください。

※乾電池を入れずにUSBケーブルのみでご使用になる場合は、ACアダプターをコンセントから抜いたり、USBケーブルを本製品から抜いたりすると、記録されたデータ以外の設定した日付・時刻はリセットされてしまいます。USBケーブルをご使用になる際も、乾電池を入れてご使用されることをおすすめいたします。

# 血圧測定記録表

20 年 <血圧記録>

※ 測定結果については自己判断せずに、必ず医師に相談してください。

測定日 月 / 日	午 前			午 後		
	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						

※ このページはコピーしてご使用ください。



メモ

A series of horizontal dashed lines for writing notes.



# 仕様

医療機器認証番号	306AKBZX00003000		
類別	機械器具18血圧検査または脈波検査用器具		
一般的名称	自動電子血圧計		
医療機器分類	管理医療機器		
販売名	上腕式血圧計500シリーズ		
品番	BM-501/BM-Y502		
表示方法	デジタル表示方式	測定方法	オシロメトリック方式
カフ圧力表示範囲	0~299mmHg		
測定範囲	最高血圧：60~230mmHg 最低血圧：40~130mmHg 脈拍：40~199拍/分		
測定精度	圧力：150mmHg以下：±3mmHg以内 / 150mmHg超過：±2%以内 脈拍：±5%以内		
加圧	自動加圧方式	減圧	自動排気弁方式
電源	単4形乾電池（4個）DC6V 専用ACアダプター（AC100V～）（BM-Y502のみ付属）		
電源周波数	50/60Hz		
電池寿命	約300回（単4形アルカリ乾電池使用時）		
装置寿命	4年もしくは10000回使用のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）		
通信方式	Bluetooth® Low Energy		
使用目的、効能・効果	健康管理のために収縮期血圧および拡張期血圧を非観血的に測定すること		
使用環境温湿度	10~40℃・30~85%RH（結露なきこと）		
輸送及び保管環境温湿度	-10~60℃・10~85%RH（結露なきこと）		
本体質量	約185g（電池を含まず）		
外形寸法	約幅93mm×高さ33mm×奥行き130mm		
専用カフ	約幅145mm×長さ480mm		
測定対象腕周	約22cm~32cm		
電撃保護	内部電源機器(乾電池)/クラスⅡ機器(ACアダプター)(電撃に対する保護の形式による分類) BF形装着部（電撃に対する保護の程度による装着部の分類）		
測定間隔	約3分間（安静にリラックスしている状態）		
付属品	専用カフ：品番 SC-211、USBケーブル 動作確認用電池（単4形乾電池4個）、専用ACアダプター（BM-Y502のみ） 取扱説明書、医療機器添付文書		
製造元	Guangdong Transtek Medical Electronics Co.,Ltd.		
製造販売元	株式会社ドリテック 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9		

※ 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 に適合しています。

※ 本製品は JIS 規格 JIS T 1115 に適合しています。

※ 製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※「dretec life」アプリおよびそれに関連するサービスは、予告なく変更または終了となることがあります。

# 通信に関して

---

## 商標について

- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標です。

## 電波法について

- 内蔵の無線機器を分解・修理・改造しないでください。電波法に抵触するおそれがあります。
- 本製品は日本国内のみで使用してください。海外で使用すると、その国の電波法やその他の法令に抵触するおそれがあります。

## 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用周波数帯では、無線 LAN や電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用認証機器等のほか、工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と無線 LAN や電子レンジ、移動体識別用の構内無線局などとの間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、電波の発信を停止（本製品の使用を中止）してください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や、電算システムなどと直接的または間接的にかかわる環境下では使用しないでください。

## データ通信について

- 2.4GHz 付近の電波を通信している無線装置などの近くで本設備を使用した通信をすると、双方の処理速度が落ちる場合があります。
- 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境では使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 通信相手とは見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
- インターネットにアクセスする際の通信料は、お客様のご負担となります。
- 本製品は専用アプリ「dretec life」以外の Bluetooth® 対応機器およびアプリとの接続動作を保証しておりません。
- 電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受する可能性があります。機密を要する重要事項や、人命に関係することには使用しないでください。
- 当社では、データ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

# 保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品番	BM-501/BM-Y502		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
	本体	1年間	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店*	販売店名		
	ご住所 お電話		

販売店様：\*欄は必ず記入してください

24-01

## 〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
  - ※ ご使用上に生じる外観の変化。
  - ※ 本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
  - ※ 本保証書のご提示がない場合。
  - ※ 電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

## お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の利用目的以外には使用いたしません。

製造販売元 株式会社ドリテック 〒 343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター



0120-875-019

URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間:月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00 祝祭日および当社指定休日を除く)